

自主学習会

総合展示物学習会

(毎月第4木曜 13時30分～)
歴史好きな私達にとって展示室内は歴史ロマンの詰まった宝庫です。展示物の関連資料を読み解きながら情報交換をし、日本の歴史(生活史)を学習しています。そして学習したことを展示室で確認し、知り得たことは共有している楽しい学習会です。

日本の中世を探求する

(毎月第3金曜 13時30分～)
村井章介著『分裂から天下統一へ』(シリーズ日本中世史④ 岩波新書)の講読を行っています。高校で学ぶ歴史は「覚える」から「考える」に変わりました。各自で問題を見つけて、それを考えることができれば、いい学習会になると思っています。また、個人的に関心がある事項の発表を設ける予定です。

日本の民俗を訪ねる

(毎月第2水曜 13時30分～)
人買船は沖を漕ぐとても売らるる身を、ただ静かに漕げよ船頭殿
これは、琵琶湖を航行し、東国あるいは北国へと下る人買船の歌。第一句は叙景的に、第二句第三句は売られていく人の立場で歌っています。そこにはそこはかとないうれしさが漂う。(室町びとが愛した小歌集「閑吟集」より一首)

古文書学習会

(毎月第4金曜 13時30分～)
歴博所蔵の近世の古文書を輪番の数名が解説・発表した後、時代や地域等の背景も考えて討議し、読みと解釈を確定する形の学習会です。今は大森銀山支配下の石見国の庄屋福富家旧蔵の文書(郷宿の運営委託に関わる争いなどの記録)を読んでいます。見学歓迎です。(初学者講座1年終了程度以上の方)

歴博友の会入会のご案内 —友の会会員の特典—

- ☑国立歴史民俗博物館及びくらしの植物苑に無料で入館(入苑)できます。
- ☑友の会が主催する講座、講演会、見学会等各種のイベントに随時参加できます。
- ☑歴博や友の会の情報を満載した友の会ニュース(隔月刊)が送付されます。
- ☑普通会员には歴博編集の歴史系総合誌「REKIHAKU」が送付されます。

会員の種類	年会費
維持会員	(1口)100,000円
新規普通会员	*8,000円
準会員	3,000円
家族会員(2人分)	5,000円

*2年目以降(継続普通会员)の年会費は7,000円です。

問い合わせ: 表記の一般財団法人 歴史民俗博物館振興会「友の会」係までお問い合わせください。

友の会ホームページでも詳細をご案内しています。(検索画面から“歴博友の会”で検索できます)

旅と街道学習会

(毎月第4水曜 13時30分～)
参勤交代や物資の輸送、信仰や物見遊山の旅等、近世には多くの街道が賑わい、今の街道の礎ともなっています。当会はこれら房総や近郊の街道を選び、街道の歴史や役割、地理、民俗等について資料収集や現地を訪ね調査・発表しあいます。現在、利根川筋・千葉県道64号・成田道・中山道を対象に多くの仲間と楽しく旅しています。

国立歴史民俗博物館 友の会



(2024.4発行)

一般財団法人 歴史民俗博物館振興会
〒285-0017 千葉県佐倉市城内町117
国立歴史民俗博物館内

<https://www.rekishin.or.jp>

E-Mail: tomonokai@rekishin.or.jp

電話 043-486-8011

FAX 043-486-8008



自主学習会

友の会会員による自主学習会です。友の会会員ならどなたでも参加できます。興味のある学習会に参加しませんか。

古代の東国探訪学習会

(毎月第3木曜 13時30分～)
自主学習会の草分けで、2024年4月で175回となりました。これまでの古代、東国の枠に縛られず自由に考古・歴史等の学習結果・自説等を持ち寄って、発表・討論。サロンの雰囲気です。友人作り・史跡探訪・懇親会などを実施しています。

近世史読書会

(毎月第1水曜 13時30分～)
テキストの平川 新著『戦国日本と大航海時代』(中公新書)は、海外で見えられた戦国日本に関する多くの史料をもとに、①秀吉はなぜ朝鮮に出兵したのか、②家康はなぜ鎖国に転じたのか、③なぜ日本は植民地にならなかったのか等、海外から見た新しい解釈を展開しています。ぜひ一緒に学びませんか。

先史・古代学習会

(毎月第2木曜 13時30分～)
日本の謎多き先史古代の実像に迫る学習会による。人類の誕生から律令国家の栄枯盛衰までの歴史を、参加者一人ひとりが学習した内容を発表し、疑問点の解明に向けて多様な意見交換を行っています。例会は毎月第二木曜日の午後です。是非お気軽にご参加下さい。

近現代史読書会

(毎月第3火曜 13時30分～)
中国近現代史が終わり、今年1月からアメリカ近現代史に取り組んでいます。テキストは岩波新書の『アメリカ合衆国史』(全4巻)です。歴史を通じて、アメリカの政治・社会の「分極化」に迫ってみたいと思っています。興味のある方、一緒に学んでみませんか。